

AED使用の手順

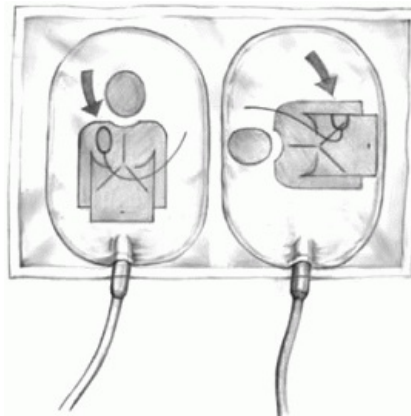
4. 電極パッドを貼り付ける

傷病者の胸から衣服を取り除き、胸をはだけます。ボタンやホックが外せない場合や、服を取り除けない場合には衣服を切る必要があります。AEDのケースに入っている電極パッドを袋から取り出します。

電極パッドの一枚を胸の右上（鎖骨の下で胸骨の右）、もう一枚を胸の左下側（脇の下5～8センチ下、乳頭の斜め下）の肌に直接貼り付けます（図a）。貼り付け位置は電極パッド（図b）や袋にイラストで描かれていますので参考にしてください。



図a 服の胸を開いて電源パッドを貼り付ける



図b 電源パッドの貼り付け位置が図示されている

電極パッドは傷病者の肌にしっかり密着させます。電極パッドと肌の間に空気が入っていると電気がうまく伝わりません（図c）。

機種によって、電極パッドから延びているケーブルの差込み（プラグ）をAED本体の差込み口に挿入するタイプがあります。AEDの音声メッセージに従いましょう。成人用と小児用の2種類の電極パッドが入っている場合があります。イラストを見れば区別できます。成人（8歳以上）の傷病者に小児用の電極パッドを使用しないでください。



すき間があいているのでよくない

図c 電源パッドは肌に密着させる